資料 1

街並みづくりの基本的な方針(案)について

基本計画の考え方 ※第2回検討会資料より

将来ビジョンに示す「街並みの将来像」を実現していく

⇒ 基本計画において、街並みづくりの基本的な方針や 取組みの具体化を位置付けていく

街並みづくりにおいては、長期的、段階的な取組みを要し・・・実行可能なものから取り組んでいく (将来ビジョンP18)

段階	方針	取組み
中長期的	基本的な方針を検討	 具体的な取組みを継続 的に検討
短期的 、 (早期着手を目指す)	(将来ビジョンがベース),	 具体化・実践的課題の 確認等

基本計画

将来ビジョンの街並みの将来像

目指す まちの姿

新しくて懐かしい 心躍る触れ合いのまち ナガマチ

目指す 通りの姿

歩いて楽しい 賑わいと交流が生まれる人中心の街並み

具体化された取組みの実施により、実現へ

基本的な方針 ⇒ 街並みづくり(取組み)に当たっての共通認識

戦略1 集客機能の 活用強化 戦略2 魅力的な個店 の増加 戦略3 周辺施設との 連携強化 戦略4 夜の賑わい 創出 戦略5 休日の持続的 な賑わい創出 戦略6 学生活動の フィールド 活用強化

取組みの方向性

実践メニュー

長町・歩いて楽しい街並みの将来像(ビジョン)より

街並みの目指す姿と将来イメージ(P12)

● 目指すまちの姿・・は、長町商店街エリアが、歴史的地域資源や下町情緒など古くから のまちの個性を大切にしながら、新しい魅力や文化を生み出し、訪れる人にも、住んで いる人にも、心躍るような出会いと温かい触れ合いのある魅力的なまちになって欲し いという、・・想いがつまっています。

【旧国道4号沿道周辺(長町商店街エリア)の強み(P8)】

旧国道4号沿道周辺は、歴史を感じさせる地域資源が多く、・・これらの<u>地域資源が醸し出す下町らしい雰囲気には、情緒・人情を感じられるまちの個性があり、長町らしさとして</u>懐かしさだけでなく、若い世代にとっては新鮮さをも感じられる。

本将来像(ビジョン)の具体化に向けて(P18)

● また、街並みづくりにおいては、・・実行可能なものから取り組んでいくとともに、街並みを巡る状況の変化等に応じて柔軟に対応していく必要があります。

【旧国道4号沿道周辺(長町商店街エリア)の強み(P8)】

旧国道4号沿道周辺では・・<u>多様な主体が、地域に愛着を持って様々な活動に取り組んでいま</u> <u>す</u>。その活動内容はとても幅広く、広瀬川灯ろう流しといった大規模行事をはじめ、七夕まつり や長町まつり等の地域に根差したイベント、さらにはまち歩きの実施や高齢者の社会参加プロ グラム、沿道のごみ拾い等の草の根活動に至るまで実に多様です。

検討会での議論

- ビジョンを作るときに、長町らしさについて皆さんにご意見をいただき、人情 味ある長町を大事にしようとなった
- 商店街の皆さまのお客様に対する温かさのほか、裏道の蛸薬師や笹谷街道、十 八夜観世音堂等に長町らしさがある
- これまでの長い歴史で培われてきた人情味や長町らしさを大切にするという ことに加え、人情味を生かしたこれからの長町らしさを考えることで、将来像 がより明確になる
- 地域の商店街がどうチャレンジしていくのかというのが必要だ
- 長町という街がとてもアクティブで、アグレッシブな街の人達がいるので、その 人的資源や活動というものをリソースとして考えていく、数えていくということ も必要だ
- 今年度、空き店舗対策として、商店街で調査の実施や仕組みづくりの検討をしていきたい
- 実際にやってみることが大事だ。

街並みづくりに当たっての共通認識(案)

1 長町らしさとともに

時代が移り変わる中、長町の風景や人々も例外なく変わっていきます。そのような中にあって、時代とともに形を変えながらも、この地域の風景や人々の中に引き継がれていく長町らしさがあります。それは歴史的な地域資源であり、人情とも情緒とも地域への誇りや愛着ともいえるものでもあります。そのような長町らしさを大切にしながら、新しい魅力や文化を生み出し、この街並みづくりを進めていきます。

2 できることからどんどん、そして柔軟に

長町には、多様な主体が地域に愛着を持って様々な活動に自律的・積極的に取り組む姿があります。この街並みづくりにおいても、地域、事業者、行政が、それぞれでできることはそれぞれで、連携すればできることは連携して、できることからどんどん取組みを進めていきます。

また、変化が激しく、価値観の多様化が進む社会環境を踏まえ、この街並みづくりの計画を定めた後も、目的や趣旨を十分に踏まえた上で柔軟に見直しを行いながら、取組みを進めていきます。